PART4 日本の開国と江戸幕府の滅亡

Chapter1　日本の開国

目標
日米和親条約の不平等条項を理解しよう。
日米通商条約の不平等条項を理解しよう。

1　開国と和親条約の締結

1853年　**アメリカ**東インド艦隊司令長官〔　　　　　　　〕浦賀に来航
※アメリカは「捕鯨船の**鯨油**」「対清貿易」がキーワード。
ロシア極東艦隊司令長官**プチャーチン**が長崎に来航
※ロシアは「ラッコの**毛皮**」がキーワード。
江戸湾品川沖に**台場**を築造→近代化改革スタート

ペリー

1854年　〔　　　　　　　　〕**条約→老中首座**〔　　　　　　　　〕
※アメリカに対し**片務的最恵国待遇**を認める**不平等条約**。
※同年，**琉米修好条約**も締結（アメリカは補給基地として期待）。
日露和親条約
※**択捉島以南を日本領，得撫島以北をロシア領**とし樺太は両国人雑居の地。
1855年　長崎に海軍伝習所を設置

2　通商条約の締結と開国の影響

1856年　洋学所を**蕃書調所**と改称・江戸に講武所を設置
伊豆国韮山に**反射炉**を建設→韮山代官江川太郎左衛門による
アメリカ総領事〔　　　　　　〕着任
→老中首座堀田正睦と交渉
※アロー戦争〔第２次アヘン戦争〕（1856～60年）が背景。
※朝廷の〔　　　　〕**天皇**は勅許を出さず。

反射炉

1858年　〔　　　　　　　　　　　　〕**条約→大老井伊直弼**が無勅許調印
※アメリカに対し**領事裁判権〔治外法権〕**と**協定関税〔関税自主権の喪失〕**を認める**不平等条約**。
※開港場に**居留地**を設置し一般外国人の国内旅行を禁止。

※オランダ・ロシア・イギリス・フランスとも同様の不平等条約を締結（＝**安政の五カ国条約**）。

1859年　**横浜・長崎・箱館**で貿易開始

※**横浜**で〔　　　　　　　〕に〔　　　　〕・**茶**・蚕卵紙を輸出することが中心。

※日本の輸入品は**毛織物・綿織物**・武器・艦船・綿糸など。

※浮世絵などの文化財が海外に紹介され，**ジャポニスム〔日本趣味〕**が起こる。

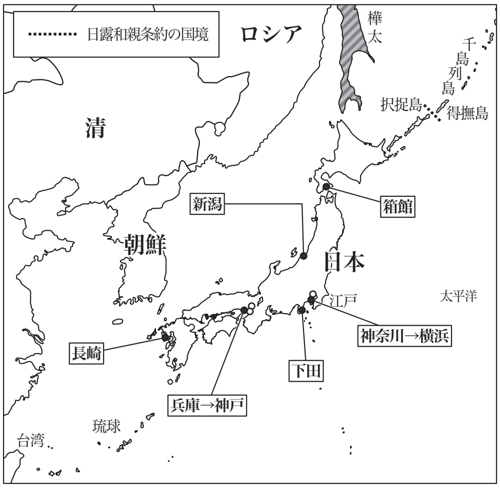
1860年　通商条約批准のためポーハタン号・咸臨丸が渡米

※アメリカは南北戦争（1861～65年）のため貿易は後退。

五品江戸廻送令→雑穀・水油・蠟・呉服・生糸

金銀比価の相違から金が大量に海外に流出→万延貨幣改鋳

1862年　**生麦事件**→薩摩藩の行列を横切ったイギリス人が殺傷される



開港した港

まとめ
日米和親条約では，片務的最恵国待遇という不平等条項があった。
日米通商条約では，領事裁判権の承認と協定関税という不平等条項があった。

Chapter2　江戸幕府の滅亡

目標
尊王攘夷運動の経過を理解しよう。
新政府成立の流れをおさえよう。

1　江戸幕府の動揺と公武合体運動

①**安政の大獄**（1858～59年）→違勅調印の反対者などを幕府が処罰

②〔　　　　　　　　　　〕（1860年）→**大老井伊直弼**が尊王攘夷派に殺害される

全国に衝撃，幕府の権威は失墜し独裁体制が崩壊。

③幕府主導の**公武合体**の挫折

A　〔　　　　〕降嫁（1861～62年）→**14代将軍徳川家茂**と**孝明天皇**の妹宮が結婚

B　坂下門外の変（1862年）→**老中安藤信正**が尊攘派に襲撃される

④雄藩主導の**公武合体**＝**薩摩藩島津久光**が主導した文久の改革（1862年）

A　将軍後見職→一橋慶喜

B　政事総裁職→松平慶永（越前藩主）

C　京都守護職→松平容保（会津藩主）

D　参勤交代制の緩和と妻子人質制の廃止など

2　尊王攘夷運動の激化と挫折

1862年　**長州藩**尊攘派の京都制圧

1863年　14代将軍家茂の上洛

長州藩外国船砲撃事件〔下関事件〕・**薩英戦争**

八月十八日の政変・天誅組の変・生野の変

1864年　池田屋事件　※新選組が活躍。

禁門〔蛤御門〕の変　※長州藩は朝敵の汚名を着せられる。

四国艦隊下関砲撃事件〔下関戦争〕・第１次長州征討

※**尊王攘夷運動**は完全に挫折。

3 江戸幕府の滅亡

1865年　条約勅許

※**イギリス公使パークス**が薩長，**フランス公使ロッシュ**が幕府を後見。

1866年　〔　　　　　〕**同盟**・第２次長州征討

15代将軍徳川〔　　　　　〕就任・

孝明天皇病死

1867年　**「ええじゃないか」**発生

ええじゃないか

討幕の密勅→公家の**岩倉具視**が薩長

と結び暗躍

〔　　　　　　　　〕

※前土佐藩主山内豊信の建白で，15代慶喜が**明治天皇**に政権を返上

土佐藩の〔　　　　　　　　〕・中岡慎太郎暗殺

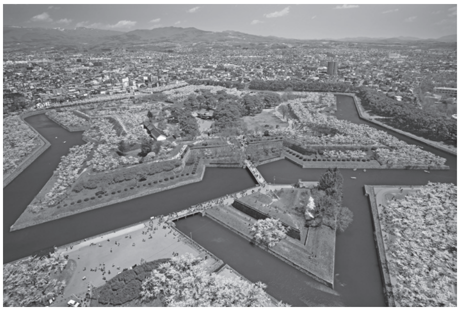
〔　　　　　　　　〕**の大号令**・小御所会議で**新政府**成立

1868年　〔　　　　　〕**戦争**（～69年）

※**鳥羽・伏見の戦い**で始まり**江戸無血開城**や会津戦争へ。

※最後は新政府軍が**五稜郭の戦い**で榎本武揚率いる旧幕府軍を破る。

大政奉還



五稜郭

まとめ

尊王攘夷運動は長州藩が主導したが，挫折した。

大政奉還により，幕府から朝廷に政権が返上されて新政府が成立した。

第 3 講 PART4　確認問題

1 1853年，長崎に来航したロシア極東艦隊司令長官はだれか。

① ラクスマン　② プチャーチン
③ ペリー　④ レザノフ

2 日米和親条約を締結したときの江戸幕府の老中首座はだれか。

① 阿部正弘　② 井伊直弼
③ 堀田正睦　④ 安藤信正

3 1859年に貿易が開始された後，横浜からイギリスへの輸出品の中心となったものは何か。

① 毛織物　② 綿織物
③ 綿糸　④ 生糸

4 1862年に起こった，薩摩藩の行列を横切ったイギリス人が殺傷された事件を何というか。

① 東禅寺事件　② 生麦事件
③ ヒュースケン暗殺事件　④ 池田屋事件

5 坂下門外の変で襲撃された老中はだれか。

① 堀田正睦　② 安藤信正
③ 阿部正弘　④ 井伊直弼

6 公武合体の立場から，文久の改革を推し進めたのはだれか。

① 松平慶永　② 松平容保
③ 島津久光　④ 一橋慶喜

7 長州藩の急進派が，薩摩・会津・桑名の藩兵と武力衝突した事件は何か。

① 天誅組の変　② 八月十八日の政変
③ 生野の変　④ 禁門〔蛤御門〕の変

8 雄藩連合政権に期待して薩長に接近したイギリス公使はだれか。

① パークス　② アーネスト＝サトウ
③ オールコック　④ ロッシュ

9 薩長討幕派と結んで王政復古に尽力した公家はだれか。

① 岩倉具視　② 木戸孝允
③ 山内豊信　④ 大久保利通

10 戊辰戦争において，最初に始まったできごとはなにか。

① 会津戦争　② 江戸無血開城
③ 五稜郭の戦い　④ 鳥羽・伏見の戦い

第 3 講　PART4　確認問題 解答

1 解答：②　プチャーチンは，日本に開国と国境の画定を要求した。

①：1792 年に根室に来航したロシアの海軍軍人。
③：1853 年，浦賀に来航したアメリカ東インド艦隊司令長。
④：1804 年に長崎に来航したロシア使節。

2 解答：①　日米和親条約を締結したことで，約 200 年続いた江戸幕府の鎖国政策が終わった。

②：日米修好通商条約を締結した大老。
③：日米修好通商条約を締結したときの，江戸幕府の老中首座。
④：井伊直弼の死後，公武合体を推進した老中首座。

3 解答：④　生糸のほか，茶，蚕卵紙がイギリスへ輸出された。

①：日本の輸入品である。
②：日本の輸入品である。
③：日本の輸入品である。

4 解答：②　生麦事件を原因として，薩英戦争が起こった。

①：水戸藩浪士がイギリス仮公使館を襲撃した事件。
③：アメリカ総領事ハリスの通訳が暗殺された事件。
④：新選組が尊攘派を急襲した事件。

5 解答：②　安藤信正は井伊直弼の死後，公武合体を推進した。

①：アメリカ総領事ハリスが着任した際に交渉にあたった老中首座。
③：日米和親条約を締結したときの老中首座。
④：日米修好通商条約を締結し，後に桜田門外の変で暗殺された大老。

6 解答：③　島津久光は公武合体派の中心として，幕政改革の勅命を受けた。

①：越前藩主で，政事総裁職に就いた。
②：会津藩主で，京都守護職に就いた。
④：将軍後見職に就いた。

7 解答：④　禁門〔蛤御門〕の変により，長州藩は朝敵の汚名を着せられた。

①：大和国五条の代官所が襲撃された事件。
②：公武合体派が長州藩を中心とした急進的な尊攘派を京都から追放した事件。
③：生野の代官所が襲撃された事件。

8 解答：①　パークスは薩長に接近したことから，幕府を支援したロッシュと対立した。

②：通訳生から書記生となったイギリスの外交官。
③：四国艦隊下関砲撃事件を指導した在日英総領事。
④：幕府に幕政改革を進言したフランスの公使。

9 **解答：①**

明治政府成立後は，岩倉使節団の大使として欧米を視察した。

②：長州藩士で，西郷隆盛や大久保利通らと薩長連合を結び，倒幕運動に活躍した。
③：前土佐藩主で，将軍徳川慶喜に大政奉還を建議した。
④：薩摩藩士で，薩長連合や王政復古に活躍した。

10 **解答：④**

戊辰戦争は，鳥羽･伏見の戦いで始まり，江戸無血開城や会津戦争を経て，最後は新政府軍が五稜郭の戦いで榎本武揚率いる旧幕府軍を破って終結した。

①：戊辰戦争における東北での最後の戦いとなった。
②：勝海舟・西郷隆盛の会見などにより，幕府は江戸城を無血で明け渡した。
③：新政府軍が榎本武揚率いる旧幕府軍を破った。